

IMS リサーチ社、ジェネテック社が全米第 1 位の VMS ベンダと発表

IMS リサーチ社が発表した「CCTV および映像監視の世界市場 2012 年版報告書」によると、ジェネテック社が 2011 年に VMS 米国市場で第 1 位、欧州中近東市場で 3 位以内となり、世界第 2 位の VMS ベンダの地位を維持していると報告している。

「トップ企業それまで 3 年連続で位置を占めていたことを考えると、ジェネテック社が 2011 年に VMS 米国市場で第 1 位になったことは特に注目すべきだ」と IMS リサーチ社上級アナリストのゲイリー・ウォンは述べている。

2011 年のジェネテック社の売上高は世界市場で 33% 増となった。実績は米国で 37.3% 増、EMEA で 20%、アジア太平洋地域で 40% とすべての地域で大幅に増加した。これらの数字は、2009 から 2011 年までの VMS 事業の全体売上が 74% 増加していることで、これは年々継続した成長を裏付けている。

「2011 年、当社は、VMS の世界最大市場であるアメリカ大陸における第 1 位の地位を確立した。そして、あらゆる規模の小売業、輸送、および政府部門などの顧客に真に統合されたセキュリティ・プラットフォームの特長を提供した。当社拠点で成功を築くために、顧客がソフトウェア統合でなく本業に集中して、容易にスケーラブルなシステムの需要を活用するために、当社は他の市場で勢力を拡大している」とジェネテック社ピエール・ラッツ CEO は話している。

IMS は、本報告書で映像監視機器の世界市場が 2012 年に 12% 以上成長すると予測している。

ラッツ CEO は「当社は現在、市場の力強い成長を支え顧客サポートを強化するために、EMEA、APAC とラテンアメリカでの事業展開の大幅な拡大に取り組んでいる。そして、最新鋭の教育施設とハイテク・ソリューション・センタなどでパリとドバイのオフィスを拡大している。また、英国とブラジルに子会社を設立し、メキシコでは私たちの実績を拡大している。世界各地にいる才能ある献身的な従業員やパートナー企業、私たちの新しい施設、技術革新への継続的な投資などから、目の前にある道路には何ら制限はない」と結んでいる。